



市内の気になる話題をご紹介します。

8/28 小坂地域の子ども会が中学生に見聞を広げる場を提供

子ども会育成協議会小坂支部が、小坂地域の中学生を対象に「夢プラン体験教室」を催しました。これは子どもの将来の生活(夢)の一役になればという思いから企画されたもので、子どもらは5つの体験コースから一つ選び体験。「洋菓子」「バームクーヘン」「ペットボトルロケット」「トールペイント」「ドミノ」といった体験コースを小坂地域にゆかりのある方が講師となり指導されました。



市内で洋菓子店を営む講師の指導で、本格的な洋菓子作りに挑戦する参加した中学生＝小坂町長瀬、小坂中学校

9/9 秋の夜長をみんなで楽しく"はしご酒"

萩原地域で"はしご酒"を楽しむ「飛騨街道おし祭り」が始まりました。

萩原町商工会などで組織された「萩原癒しの街推進協議会」が主催。参加者は、始めにチケットを購入すると参加店舗18軒の中から3軒を"はしご"することができます。参加店舗は、このイベント用に用意したお酒と料理のセットで参加者をもてなしてくれました。



チケット販売所と参加店舗間を無料で送迎してくれるタクシー＝萩原町萩原、萩原本町商店街

9/4 火災が起きた時の要「初期消火」を競技により訓練

初期消火の技術向上のため、女性防火クラブ下呂支部主催による「第35回バケツ注水競技会」が開催されました。

下呂地域の各地区から5人1組の14チームが参加。「火事だー」の叫び声の大きさ、消火器の取り扱いの速さ、バケツリレーによる注水の水量によって競い合い、結果は東上田チームの優勝となりました。(表紙記事)



ドラム缶からバケツで水をくみ、所定の位置まで運び、そこから注水塔に向かって水を掛ける競技者＝森、消防本部

9/10 火山を正しく理解してもらうためシンポジウムを開催!

御嶽山など火山について理解を深め、火山と共生する地域づくりを進めるため、「火山防火シンポジウム」が開催されました。主催は、飛騨御嶽山溶岩流ジオパーク認定準備委員会と岐阜県と下呂市。

シンポジウムは2部構成で、第1部は子ども向けの火山学習教室、第2部は基調講演とパネルディスカッションが行われました。



火山学習教室のさまざまな実験で、火山現象について楽しく学ぶ子どもら＝小坂町小坂町、山村開発センター